

湖西市津波防災地域づくり推進計画 第3回意見交換会(浸水区域外)

～ 地域で安全な未来をつくる会 ～

開催報告

日時：令和5年10月28日(土) 9時00分～

場所：西部地域センター 2階講座室

<次第>

1. 開 会
2. 挨拶
3. これまでの意見交換会の振り返り
 - ・湖西市の災害リスク
 - ・第2回意見交換会におけるご意見
4. 推進計画 基本方針・取組方針(案)について
 - ・推進計画 基本方針・取組方針(案)
 - ・湖西市における取組み
5. 意見交換
テーマ「地域の安全な未来をつくる取組み」
6. 取組方針④「被害を軽減するための地震・津波に強いまちづくり」に係る検討方針
7. 総括
静岡大学 防災総合センター 原田賢治 准教授
8. 閉会

<意見交換会の様子>



<意見交換会における意見概要>

「①津波から逃げるための環境・体制づくり」に関すること

- 避難するための経路の確認や要配慮者の長期避難の支援などを行う必要がある。
- 行政として、災害時に利用できる建物の指定や“みんなで逃げる”という意識付けなどを支援してほしい。
- 災害をイメージするための訓練やDIGなどを行う必要がある。

「②避難後に命をつなぐための環境づくり」に関すること

- 各自で生活に必要なもののリストアップや非常持ち出し袋の準備などを行う必要がある。
- 行政として、安定した食料供給のために、企業（コンビニなど）と協定を結んでほしい。
- 避難所の運営では、災害指導員や災害ボランティア、女性も参加した準備の実施、バイク隊の有効活用などを行う必要がある。公助として、バイク隊の助成金や要配慮者に考慮した避難所の建設などをお願いしたい。

「③迅速な復旧・復興を進めるための体制づくり」に関すること

- 地区ごとに連携した防災計画の作成や被災規模の大きい地区の受入体制の構築などを行う必要がある。
- 行政として、他の自治会と連携できるような支援をお願いしたい。
- 復興を円滑に進められるように、重機を運転できる人材の確保や人材台帳の整備、円滑な受け入れのための地域コミュニティ形成などを行う必要がある。

「④被害を軽減するための地震・津波に強いまちづくり」に関すること

- 災害後に道路を塞がないための工夫として、建築物の耐震化などを行っていく必要がある。
- 行政として、停電しないための予防対策を行ってほしい。

「⑤自助・共助の取組み及び意識啓発の促進」に関すること

- 避難訓練や他地域から湖西に来る人を対象とした訓練の実施、防災意識を高めるための勉強会などが必要である。
- 行政として、楽しい防災講座や防災訓練の企画などを支援してほしい。
- 訓練に「何で来なかった？」と言い合えるような、日頃からの地域コミュニティの形成が必要。
- 公助として、自主防災組織への支援や地域行事への支援をお願いしたい。